

パクパク通信

平成27年5月14日
多摩市立豊ヶ丘小学校
校長 小林 佳世
栄養教諭 田中 律子

No.4

南野調理所の方が来校！

5月12日(火)に、学校給食センター(南野調理所)の糟谷所長をはじめ、栄養士2名と調理員3名が1年生の給食の様子を見に、学級を訪問しました。白衣を着た調理員の話聞き、使っている大きな道具を見せてもらいました。

髪の毛を1本も落とさないような白衣のヒミツや、たくさんの食材を切ったり煮たりすること、夏はサウナのような暑い調理所の中で給食を作っているという話を聞くと、「だから給食はおいしいんだ。」とつぶやく声が聞こえました。



「おかわり！」

調理所が校内ではなく給食センターにあるため、作る人の姿が見えなかったり作る途中の匂いがしなかったりということはありませんが、このような学級訪問を通して子どもたちに作り手の思いや願いが伝わればよいなと思っています。それと同時に、食べる子どもたちの「おいしい」「いつもありがとう」という気持ちが給食センターの職員の方々に届けられたら、双方にとって充実した時間になることでしょう。

本校では、3年生が社会科見学で南野調理所に行っています。今年度も6月に実施の予定です。実際の調理所を見ると、さらに驚く出会いがたくさんあるでしょう。お楽しみに。

すごいぞ！豊ヶ丘小学校

給食センターでは、毎日給食の残量調査を行っています。昨年度の2・3月の調査結果をみると、2月も3月も牛乳部門と汁物部門で南野調理所管轄の小学校の最少値でした。

残量としては1回の給食で一人約10gです。惜しい、実に惜しい。あと一口でした。体調の悪い時もあるので、無理することはありませんが、おしゃべりに夢中で食べられないということがないように、あと一口しっかり食べましょう。今年度はどうかな？